

令和七年六月 水無月
月刊

倉人

月刊 倉人(くらんど) 第262号

発行日：令和7年5月31日発行

編集：大倉地域連合町内会総務部

発行：大倉地域連合町内会

今月の題字：定義如来西方寺住職 大江田祐義さん

大倉地域

おらのまち便り

今月の『おらのまち便り』は、大倉地区防犯協会からパトロール報告、大倉女性防火クラブから役員会のお知らせ、交通安全協会大倉支部から活動報告と各町内会からの報告です。

大倉地域

連合町内会だより

大倉地区防犯協会

地域の安全を守るために 防犯パトロール実施

大倉地区防犯協会では、五月二十五日(日)に定期地域安全パトロールを実施しました。今回は、副会長の白石典生さんと実働隊長の菅澤富二男さんが中心となり、地域内を巡回しました。

パトロールでは、振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺や、新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺、空き巣被害などに対する注意喚起を行い、地域住民への防犯意識の向上を呼びかけました。住民の皆さまにおかれまし



ても、不審な電話や訪問者には十分ご注意ください。少しでも不安を感じた際は、迷わず警察や防犯協会へご相談ください。よろしくお願いします。

大倉女性防火クラブ

移動研修などを協議

大倉女性防火クラブでは、六月三日(火)午後六時より、日向コミュニティセンターにて役員会を開催いたします。

今回の会議では、毎年恒例となっている移動研修の計画をはじめ、今後の活動について話し合われる予定です。

移動研修の詳細につきましては、内容が決まり次第、改めてご案内いたします。

役員の方々に皆さまにおかれましては、万障お繰り合わせのうえにご出席くださいますようお願いいたします。

交通安全協会大倉支部

五月の活動報告と 交通安全の呼びかけ

【活動報告】

大倉支部では、五月十五日(木)に、大倉地区内の幹線道路に設置されている交通安全のぼり旗の点検および交換作業を実施しました。

強風や雨の影響により、多くの旗が破損・劣化しており、標語が見えにくくなっていた箇所も見受けられましたが、今回の交換により視認性が向上し、ドライバーの皆さんにとっても安全運転への意識が一層高まることが期待されます。

また、以下の会議・総会に出席し、交通安全活動の情報共有と連携強化に努めました。五月二十八日(水)：「令和

七年度 宮城地区交通安全協会連合会総会」(宮城総合支所)に三名出席

五月二十九日(木)：「仙台北地区交通安全協会 令和七年度通常総会」に二名出席

【交通安全への呼びかけ】

近年、全国的に飲酒運転による事故が後を絶たず、重大な社会問題となっています。

毎月二十二日は「飲酒運転根絶運動の日」と定められており、宮城県では「宮城県飲酒運転根絶に関する条例」に基づき、啓発活動が行われています。

飲酒運転は決して許されるものではなく、以下のような行為も処罰の対象となります。飲酒運転をした運転者本人だけでなく、

- 一・飲酒運転の恐れがある人に車両を提供する行為
- 二・飲酒運転の恐れがある人に酒類を提供する行為
- 三・飲酒運転の車に同乗する行為

これらすべてが「共犯」として罰せられることがあります。

飲酒運転は、自分の命だけでなく、家族、仕事、社会的信用など、すべてを失う重大な犯罪です。

「少しなら大丈夫」という甘い考えは絶対に捨て、「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を徹底しましょう。自転車も同様です。

また、これからの季節は外出

の機会が増える時期です。運転中に疲れを感じた際は、無理をせず早めの休憩を取り、居眠り運転を防ぎましょう。時間と気持ちに余裕を持った安全運転を心がけてください。



各町内会から

日向町内会

大倉地域連合町内会の年會費が暫定的に減額されたので、予算的に厳しかった日向集会所内のカーテン(防火)が新しくなりました。

六月の予定はございません。

六月の集会所の清掃は原班です、よろしくお願いいたします。

大倉栗生町内会

【5月の報告】

〔大倉栗生町内会〕

大倉栗生町内会の集会所がリニューアルしました。

会計の発地浩孝さんに外壁塗装を行っていただき、併せて集会所にエアコンが設置されました。

これからの、暑い夏でも快適に、集会が可能になります。



〔大倉ふるさと農園〕

五月は、栽培講習を三回実施しました。

ゴールデンウィークの五月四日(日)は、なす・ピーマンなどのマルチ掛けを行い、五月十七日(土)に植付けを行いました。

五月二十四日(土)は、里芋、さつまいも、枝豆の植え付けを行なうなど、夏野菜、秋野菜作りが続いています。

【6月予定】

〔大倉栗生町内会〕
予定なし

〔大倉ふるさと農園〕

六月七日(土)：落花生、レタスの植付け、草餅づくり

六月二十一日(土)：秋ネギの植付け、玉ねぎの収穫



定義町内会

◎定義如来奉賛会

定義如来奉賛会は五月十八日(日)、役員会を開催し、定

義如来夏まつりについて協議しました。

尚、定義如来夏まつりは、八月二日(土)開催です。

◎定義観光協会

大倉ダム関連業者、地域団体等による大倉ダム湖周辺春の清掃美化活動が五月二十三日(金)、九時四十五分より一時まで行われ、定義観光協会も参加しました。

当日は、十七団体一六〇名が参加しました。



◎定義親友会

五月二十日(火)、十六時より定義交流センターから横川林道入り口までの草刈りを実施しました。

少ない人数ですが、予定の作業を終えることが出来ました。今後、五月三十日(金)は、

横川林道入口より石沼釣り堀まで行う予定です。

その後、定義から屋敷平までの草刈りを行う予定です。



白木町内会

白木町内会では、去る五月二十三日(金)に役員会を行い、中山間地の草刈作業を六月七日(土)から行うこととなりました。

又、五月二十五日(日)に予定していたゴミ拾いと共有山確認は、雨の為、延期する事となり、古峯講のみ十一名参加のもと夕方六時より行われました。

大倉四季探検

大倉四季探検は、五月二十七日(火)、十七時三十分より、定義交流センターにて、定義ホテルまつりと、定義カブトムシの森の開催について実行委員会を開催し次のように決定しました。

定義ホテル観賞会

定義ホテルの里づくり実行委員会では、混雑緩和の観点から、ホテルつりりを中止し、次の日程で、ホテル観賞会を開催することになりました。

・日時：六月二十五日(水)～

七月六日(日)

・集合：十九時三十分定義如来西方寺大本堂前集合
ボランティアによるホテル会場の案内と定義ホテルについての説明を行います。

尚、六月二十八日(土)、二十時三十分定義発白沢行きの臨時バスが運行されますので、是非ご利用下さい。

・募金：ホテル募金のお願いをしています。

定義カブトムシの森

・開催日：七月十九日(土)～

二十日(日)

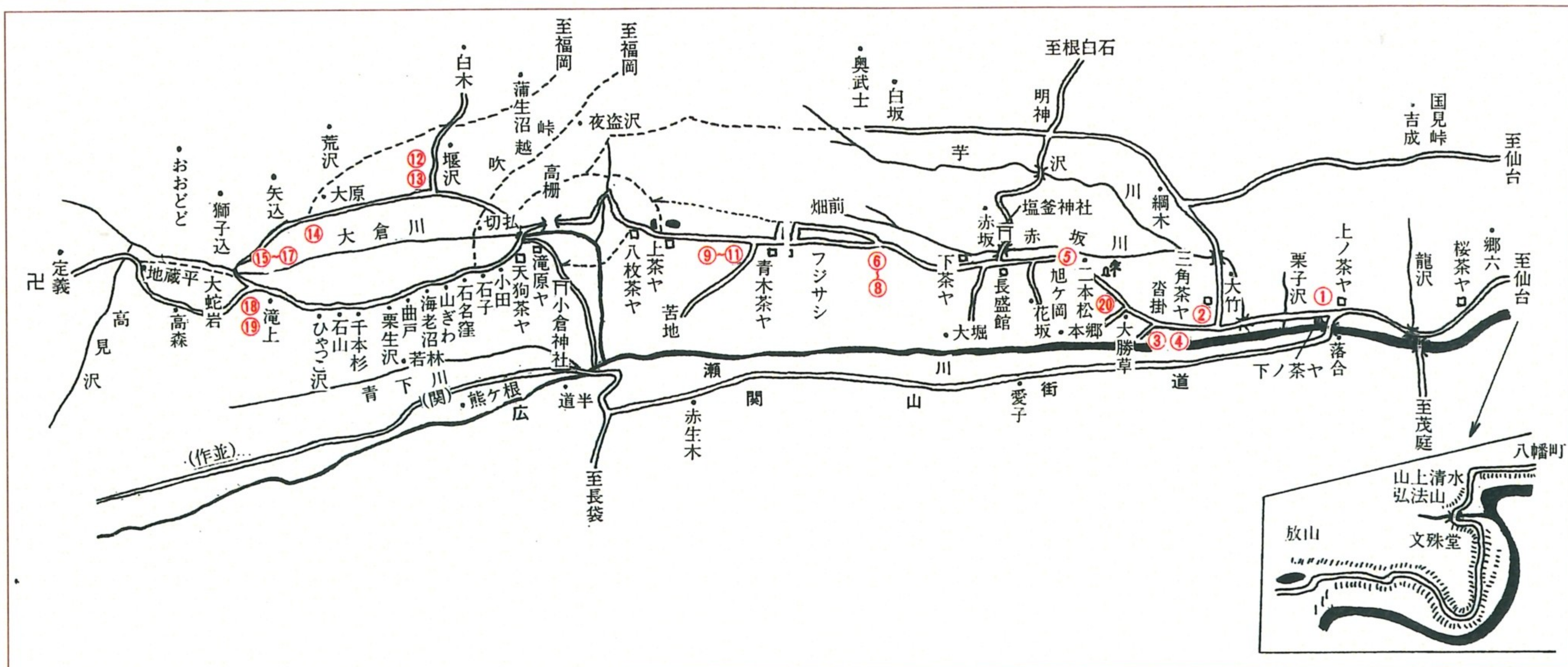
・開催時間：午前九時三十分～

十六時

・開催場所：定義如来西方寺
駐車場内

特 集

大倉歷史探訪「定義道」編③



定義街道と石碑

今回の特集では、4つの定義古道のうち八幡町から定義までの石碑をたどり、定義古道を紹介しながら、当時の様子を顧みたいと思います。

【石碑説明2】

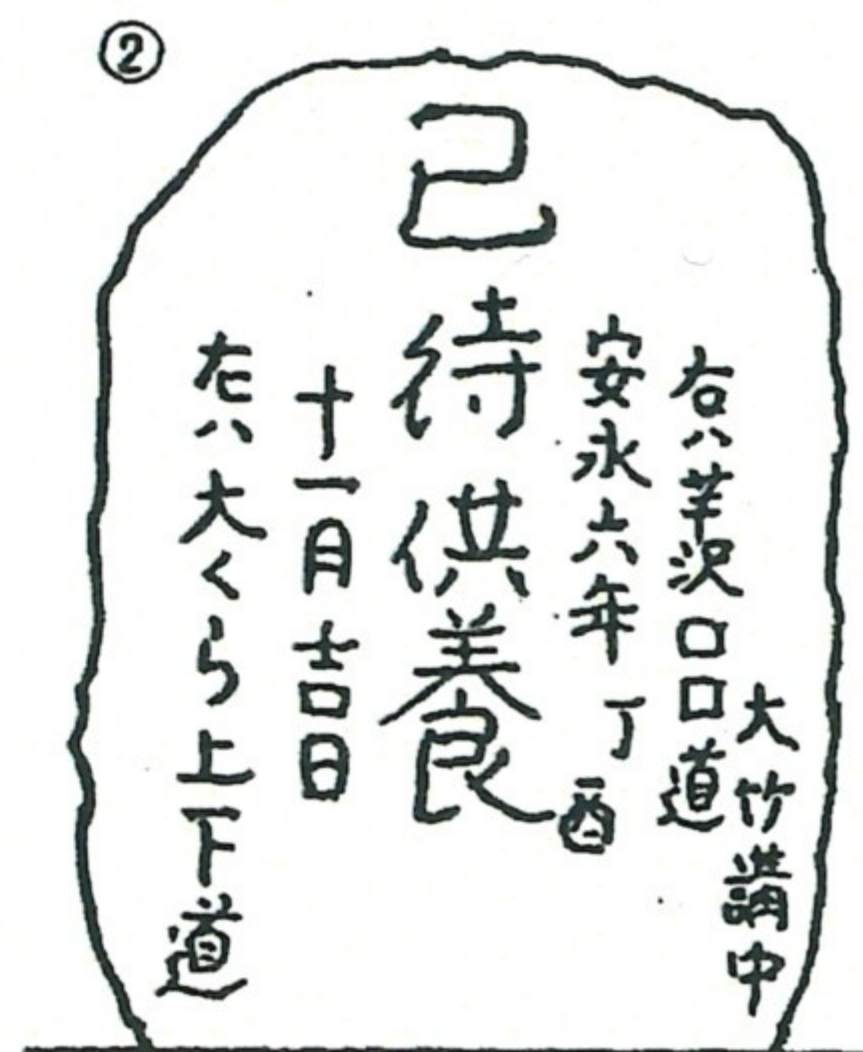
場所: マップ②

年代：安永6年丁酉（1777）

内容:右ハ 芋沢

左ハ 上下道

説明:大竹の信号機から少し芋沢方面に進むと、子育て観音の祠があり、その脇に残されています。



中心に掘られている己待供養(きしまちくよう)は、十二支の巳の日や干支の己巳(つちのとみ)の日に行われる供養の一種です。特に弁才天を祀り、福德や家内安全、豊作などを祈念する「巳待講」によって行われることが多いです。

巳の日は弁才天の縁日とされ、弁才天を本尊として祀る習慣があります。また、巳(蛇)は弁才天の使いとも考えられており、蛇を祀ることで福を招くと信じられています。

大倉ふるさとセンター訪問

大倉ふるさとセンター訪問は、五月のイベント報告と、六月のイベント紹介です。ご都合のつく方はぜひご参加下さい。

五月のイベント報告

・大倉どろんこ祭

ゴールデンウィーク期間中の開催となった今年は、二十八名の参加者と二名のジュニアリーダーにお願ひして実施しました。

強風の中ではありませんでしたが、泥の感触を楽しみました。

・端午の節句

五月五日(月)は、四十名ほどの家族が古民家に遊びに来てくれました。

古民家掲示のこいのぼりを作成してくれた友愛幼稚園や熊ヶ根保育所の子ども達も遊

びに来てくれました。

・自然と遊ぶ・春

自然の中で、講師のサリィさんやカトリヌさんと春の草花で色遊びと読み聞かせを楽しみました。

・親子で農業体験・春

二日間で延べ五十名ほどの参加者と田植えをしました。秋の収穫が楽しみです。

・大人の社会見学・春

十二名の参加者と一緒に春の山野草がきれいな豆沢川の川歩きを楽しみました。

大倉☆くらんだー6月

大倉地域の行事案内

(行事の日時、内容は変更になることもあります)

※ふるセン=大倉ふるさとセンター行事

日	曜	行事内容
1	日	定義如来奉賛会実行委員会 ふるセン(SUP(サップ)・新緑)
2	月	せいきょう号
3	火	大倉女性防火クラブ役員会
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	大倉ふるさと農園 ふるセン(キャンプを楽しもうin大倉)
8	日	ふるセン(キャンプを楽しもうin大倉)
9	月	せいきょう号
10	火	ふるセン(菖蒲節句)
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	グリーンライフ東北総会
15	日	
16	月	せいきょう号
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	定義如来奉賛会拡大役員会 大倉ふるさと農園 ふるセン(カヌーに乗ろう)
22	日	
23	月	せいきょう号
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	せいきょう号
31		

六月のイベント紹介

・SUPに乘ろう in 大倉ダム
二日間開催の人気のSUP体験イベント。延べ三十名の参加者が大倉ダムの湖面散歩を楽しみました。

・キャンプを楽しもう in 大倉
(初心者向けキャンプイベント)
日時：六月七日(土)～
八日(日)

募集：十三時～翌十五時
四歳以上の子どもと保護者十組【抽選】
費用：高校生以上五〇〇〇円
小・中学生三〇〇〇円
未就学児一〇〇〇円

古民家ヨガ
(古民家を会場にリラックスヨガ体験)
日時：六月十四日(土)

十時三十分～十一時三十分
募集：成人
費用：五〇〇円

カヌーに乗ろう in 大倉ダム
(大倉ダムをカヌーで楽しもう)
日時：六月二十一日(土)

募集：小学三年生以上
十五名【抽選】
参加費：三〇〇〇円

※六月の休館日
六月十八日(第三水曜日)



編集後記
月間『倉人』二六二号をお届け致します。
田植えも終わり一段落と言ったところでしようか？
先日、NHKから「月刊倉人」について取材がありました。

大倉地域で二〇年以上発行を続けていることに驚いていました。また、記事についても、それぞれ各部会、町内会の事務局担当者が記事を書いて発行していることをお話しすると、更に驚き「強い地域への愛着、思いがあつての事業ですね」と感想を語って行かれました。
これからも、月刊倉人の発行を続けていきますので、引き続きお楽しみ下さい。
また、感想などもいただけたら幸いです。